

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【公開番号】特開 2020-80211 (P2020-80211A)

【公開日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【年通号数】公開・登録公報 2020-021

【出願番号】特願 2018-212132 (P2018-212132)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/04225 (2016.01)

B 6 6 F 9/24 (2006.01)

H 0 1 M 8/00 (2016.01)

H 0 1 M 8/04858 (2016.01)

H 0 1 M 8/04694 (2016.01)

B 6 0 L 50/40 (2019.01)

B 6 0 L 50/50 (2019.01)

B 6 0 L 53/00 (2019.01)

B 6 0 L 55/00 (2019.01)

B 6 0 L 58/00 (2019.01)

H 0 1 M 8/04302 (2016.01)

【 F I 】

H 0 1 M 8/04225

B 6 6 F 9/24 W

H 0 1 M 8/00 A

H 0 1 M 8/00 Z

H 0 1 M 8/04858

H 0 1 M 8/04694

B 6 0 L 11/18 G

H 0 1 M 8/04302

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 5 日 (2020.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

なお、タイミング t 1 からタイミング t 2 にかけて、作動油が循環されることにより、作動油の温度が上昇する。作動油の温度が上昇していくにつれて、荷役モータ 52 で生じるトルクが低くなる。そのため、タイミング t 1 からタイミング t 2 の間においては、荷役モータ 52 の回転数を高くしていくことで、荷役モータ 52 での消費電力を一定に保っている。タイミング t 1 からタイミング t 2 にかけて行われるモータ駆動制御では、荷役モータ 52 の回転数として複数の値を予め設定されており、徐々に回転数が高くなるように荷役モータ 52 の回転数を所定時間ごとに変更していく。